平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月26日

上場会社名　マガシーク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3060　URL　http://www.magaseek.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井上　直也
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長　(氏名) 田中　宏樹　TEL 03-5212-5296

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,073	△4.5	37	△15.2	38	△14.7	22	△12.1
24年3月期第1四半期	2,169	11.6	44	95.1	45	25.9	25	26.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1,066.96	―
24年3月期第1四半期	1,213.40	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	3,952	2,904	73.5	137,073.39
24年3月期	4,188	2,923	69.8	137,969.42

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　2,904百万円　24年3月期　2,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	1,963.00	1,963.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	2,832.00	2,832.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,228	21.1	8	△88.0	8	△88.3	5	△87.0	235.96
通期	11,565	19.2	320	26.5	320	25.0	200	44.3	9,438.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	21,190 株	24年3月期	21,190 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	― 株	24年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	21,190 株	24年3月期1Q	21,190 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第１四半期累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要の高まりなどにより、緩やかな回復基調に転じているものの、欧州債務問題や原油高などを背景とした海外の景気減速の影響、国内における電力供給に対する懸念、長期化する円高やデフレの影響により先行きは不透明な状況が続いております。当社が属する衣料小売業界におきましても、震災後の反動から、市場は緩やかな回復基調を示しておりますが、景気や社会保障の先行きに不透明感が残り、消費者の節約志向は引き続き強く、依然厳しい状況で推移致しました。

このような環境のなか、消費者の購入端末は、携帯電話からスマートフォンへ急速に移行しており、当社では５月にスマートフォンでのサイト最適化を行いました。また、消費行動に大きな影響を与えるインフルエンサーが個人へとシフトしております。そのため、当第１四半期には人気スタイリストと連携した企画や、芸能人のブログからの流入を強化いたしました。さらに、売れ筋商品の確保や店舗からマガシークの誘導を促すショップカードの設置などを行い、認知と来店の強化を図りました。

プロモーションにつきましては、注文番号で値引きクーポンがあたるキャンペーンや対象ブランドお買い上げによるクーポンキャンペーンを実施いたしました。

そのような施策の結果、総会員数は、当第１四半期累計期間に３万９千人増加し、平成24年６月末現在161万２千人（前年同期末比14.2%増）となりました。

以上の結果、当社の当第１四半期累計期間の売上高は2,073百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は37百万円（同15.2%減）、経常利益は38百万円（同14.7%減）、四半期純利益は22百万円（同12.1%減）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

① マガシーク事業

当事業は、ファッション雑誌に掲載された商品や人気ファッションブランドの商品をインターネットで購入できる総合ファッションECサイト「magaseek」を運営いたしており、平成24年６月末現在の取り扱いブランド数は612となりました。

30代から40代のレディス強化のため、クラスカテゴリーにハロッズ、アマカなど15ブランドをオープンするとともに、新たにインポートカテゴリーを開設し、フルラ、マックキュー、アレキサンダー・マックイーン、ポール&ジョーなどの取り扱いを開始いたしました。また、宝島社の人気雑誌「GLOW」と連携し、オリジナルブランド、ナンバーフォークローゼットの商品を販売いたしました。メンズは、IMIND、museum neu、mita sneakersなど新たに10ブランドをオープンいたしました。また、人気ブランドmastermindとの取組みを行い、限定Ｔシャツを販売いたしました。

しかしながら、前年同期は震災の影響で売れ残り商品が増加したため、スペシャルプライスの商品が大量に販売された反動があり、当第１四半期は昨年同期比で販売数量が減少いたしました。

以上の結果、当第１四半期累計期間の売上高は1,610百万円（同8.4%減）、セグメント利益は95百万円（同31.2%減）となりました。

② アウトレットピーク事業

当事業は、人気ファッションブランドをインターネット上において常時アウトレット価格で販売するECサイト「OUTLET PEAK」を運営いたしており、平成24年６月末現在の取り扱いブランドは265となりました（マガシーク事業と共通な取り扱いブランドを含む）。

引き続きアウトレット商品への需要は根強く、当社は大型取引先との商品の確保に努め、回転率の低下している商品については、再値下げあるいは商品の入れ替えを徹底いたしました。６月にはOPクリアランスという値下げ率のアップ施策を行いました。

以上の結果、当第１四半期累計期間の売上高は462百万円（同13.1%増）、セグメント利益は22百万円（同42.7%増）となりました。

③ その他事業

広告事業等を行っており、当第１四半期累計期間の売上高は０百万円（同88.9%減）、セグメント損失は19百万円（前年同期はセグメント損失６百万円）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の総資産額は、3,952百万円となり、前事業年度末と比較して235百万円減少いたしました。主な要因は、ソフトウエア仮勘定が93百万円増加したものの、現金及び預金が277百万円及び売掛金が69百万円減少したことによるものであります。

負債総額は1,048百万円となり、前事業年度末と比較して216百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が46百万円、未払金52百万円及び未払法人税等が114百万円減少したことによるものであります。

純資産は2,904百万円となり、前事業年度末と比較して18百万円減少いたしました。主な要因は利益剰余金が四半期純利益により22百万円増加したものの、剰余金の配当により41百万円減少したことによるものであり、自己資本比率は73.5％となりました

（３）業績予想に関する定性的情報

新規ブランド誘致や、テレビコマーシャルを柱としたサイト認知度向上施策・CRM強化等をさらに強化してまいります。そのため、売上高や利益面において順調に推移する見通しです。現時点において平成24年４月27日に公表いたしました「平成25年３月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」における第２四半期累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	837,771	560,445
売掛金	434,911	364,936
有価証券	1,602,085	1,602,325
商品	304,273	358,033
貯蔵品	5,365	5,229
前払費用	36,835	36,230
繰延税金資産	69,951	59,212
未収入金	12,570	13,762
その他	56	3,514
流動資産合計	3,303,821	3,003,691
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	25,372	24,672
工具、器具及び備品（純額）	115,139	119,022
建設仮勘定	27,029	24,887
有形固定資産合計	167,541	168,582
無形固定資産		
商標権	24,257	22,644
ソフトウエア	327,959	295,711
ソフトウエア仮勘定	280,125	373,800
その他	3,086	6,072
無形固定資産合計	635,428	698,228
投資その他の資産		
長期前払費用	1,320	1,140
繰延税金資産	5,963	6,538
敷金	74,703	74,703
投資その他の資産合計	81,986	82,381
固定資産合計	884,957	949,192
資産合計	4,188,778	3,952,884

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	785,932	739,121
未払金	234,354	181,891
未払法人税等	120,253	5,312
賞与引当金	19,605	－
返品調整引当金	5,873	5,960
ポイント引当金	48,934	54,741
その他	33,656	43,963
流動負債合計	1,248,609	1,030,991
固定負債		
退職給付引当金	10,952	11,636
資産除去債務	5,643	5,670
固定負債合計	16,596	17,307
負債合計	1,265,206	1,048,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,156,618	1,156,618
資本剰余金	755,625	755,625
利益剰余金	1,011,329	992,342
株主資本合計	2,923,572	2,904,585
純資産合計	2,923,572	2,904,585
負債純資産合計	4,188,778	3,952,884

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	2,169,963	2,073,344
売上原価	1,569,641	1,527,831
売上総利益	600,321	545,512
返品調整引当金戻入額	5,706	5,873
返品調整引当金繰入額	6,606	5,960
差引売上総利益	599,421	545,425
販売費及び一般管理費	555,389	508,105
営業利益	44,031	37,320
営業外収益		
受取利息	110	300
債務勘定整理益	495	279
その他	462	672
営業外収益合計	1,068	1,252
営業外費用		
その他	－	82
営業外費用合計	－	82
経常利益	45,100	38,490
税引前四半期純利益	45,100	38,490
法人税、住民税及び事業税	15,990	5,717
法人税等調整額	3,397	10,163
法人税等合計	19,387	15,881
四半期純利益	25,712	22,609

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。